

発塵抑制型 石灰系固化材

ドライムソフトLS



Yoshizawa

製品の概要

ドライムソフトLSは、「生石灰粉末」に改良効果を高める添加材を配合し防塵処理を施した発塵抑制型石灰系固化材です。

ドライムソフトLSは、「生石灰」の特徴に加え石灰単独では固化しにくい不良土にも効果的で幅広い土質に適用できます。

ドライムソフトLSは、施工時に発生する発塵を抑制し、周辺環境に負荷を与えません。

ドライムソフトLSは、セメント不含有の製品です。

製品の仕様

製品の仕様

製品名	粒度	荷姿	種類
ドライムソフトLS	0~5 mm	1 t フレコン	生石灰系

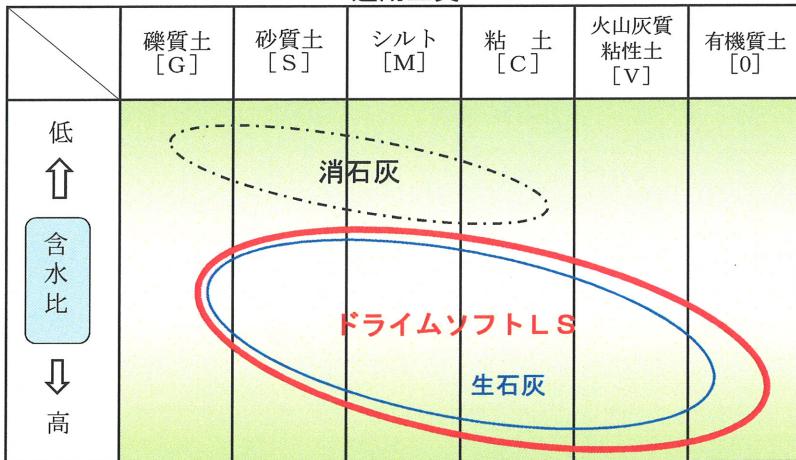
製品の特徴

- 生石灰に改良効果を高める添加材を配合しており、低配合量で目標強度に達し、経済的です。
- 発塵抑制型のため、周辺環境に負荷を与えません。
- セメント不含有ですので、六価クロム溶出試験は不要です。
- 石灰では固化しにくい不良土にも効果的で、幅広い土質に適用できます。
- 脱水作用が瞬時に働き、軟弱土の性状を急速に改善します。
- 粘性土でも混合し易く、白色で対象土との混合程度が明瞭に把握できます。
- 対象土の塑性指数を低下させ、土粒子の団粒化を促進して締固め性を改善します。
- 安定処理土の養生管理は容易で、安定処理土のストック対応が可能です。
- 安定処理土は治癒性があり、乱しても再固化性が期待できます。
- 安定処理土は長期にわたり強度が増加します。

※「生石灰」の特徴については、弊社カタログ「土質安定処理用 生石灰・消石灰」をご参照下さい。

種類・対象土

適用土質



主な用途

主な用途

主な用途	強度指標
路体（盛土）のトラフィカビリティの改良	コーン指数
路床の改良	C B R
構造物基礎地盤の改良	一軸圧縮強さ
重機転倒防止の地盤改良	一軸圧縮強さ
発生土の改良	コーン指数

発塵量

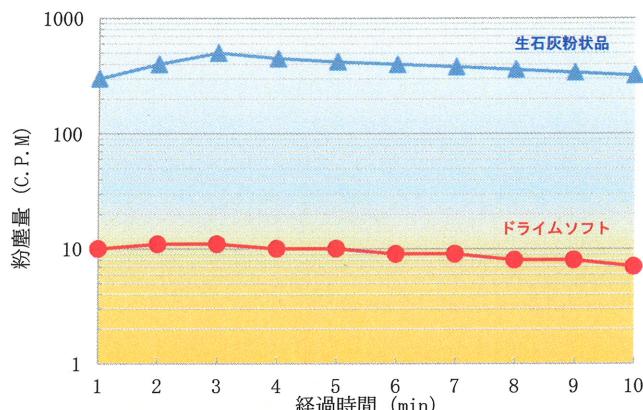


図1 経過時間と粉塵量※の関係

定性的評価

F
E
D
C
B
A

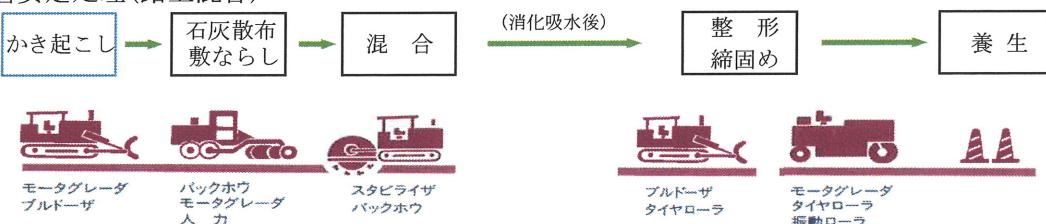
※粉塵量(C.P.M.)はデジタル粉塵計で測定した浮遊粉塵量のことである。

粉塵量と定性的評価

粉塵量 (C.P.M.)	定性的評価
F 1000～	著しい粉塵で目が開けられない、呼吸が困難
E 500～1000	激しいほこりで立ち止まっていられない
D 200～500	耕運機等を使用した農作業
C 50～200	ほこりを感じられるか感じられない程度
B 20～50	交通量の多い道路の歩道
A 1～20	一般的なオフィス・事務所内

施工方法

浅層安定処理(路上混合)



施工状況



ドライムソフトによる施工状況



生石灰粉状品による施工状況

取り扱い方法

- ①作業には、保護メガネ・保護手袋・保護マスクを着用して下さい。
- ②目に入った場合は、きれいな水で目を十分に洗浄し、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- ③皮膚についた場合は、きれいな水で十分に洗い流して下さい。
- ④多量に吸入した場合は、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- ⑤フレコンの荷卸しや運搬時の取り扱いは、正しく丁寧に行って下さい。
- ⑥フレコンの吊荷の下には、絶対に人が入らないようにして下さい。
- ⑦保管は、水にぬれないよう十分留意し、シート掛け・嵩上げ等を行って下さい。
- ⑧水と反応して発熱します。発熱時に紙、木材、油脂類等の可燃物があると発火の危険性がありますので、十分ご注意下さい。
- ⑨**ドライムソフト LS**は生石灰（酸化カルシウム80%以上を含有するもの）をベースにしたものです。500kg以上の取扱いまたは貯蔵については、最寄りの消防署への届出が必要です。
- ⑩ご使用に当たっては、室内配合試験での配合量の事前確認をお願いします。



吉澤石灰工業株式会社

本部 〒327-0592

栃木県佐野市宮下町7-10

TEL0283(84)1112 FAX0283(84)1122